

Annual Report 2022

中南信用金庫の現況

2022

ミニディスクロージャー



気さくなおつきあい

 中南信用金庫

日ごろは中南信用金庫を ご利用いただき、 ありがとうございます。

当金庫は、心のこもった金融サービスを通じ、地域の繁栄と創造に貢献していくことを経営理念としています。

創業以来、堅実・健全経営に徹した、安心してお取引いただける金融機関をモットーに営業しています。

その内容を、どなたにもご理解いただけるよう、この「ミニディスクロージャー」を作成いたしました。

これからも皆さまから信頼されるパートナーとして、当金庫に対するご理解ご信頼を一層深めていただければ幸いです。

経営理念

『地域共創』

私たちは、心のこもった金融サービスを通じ、
地域の繁栄と創造に貢献します。

経営方針

お客さまの視点に立った経営を目指します。
健全経営を維持し、地域社会に貢献します。
創造性豊かで行動力に富む人材を育成します。

行動基準

五つの創造

価値創造…お客さまと金庫にとって価値のある仕事をしよう。

信頼創造…お客さまから信頼される仕事をしよう。

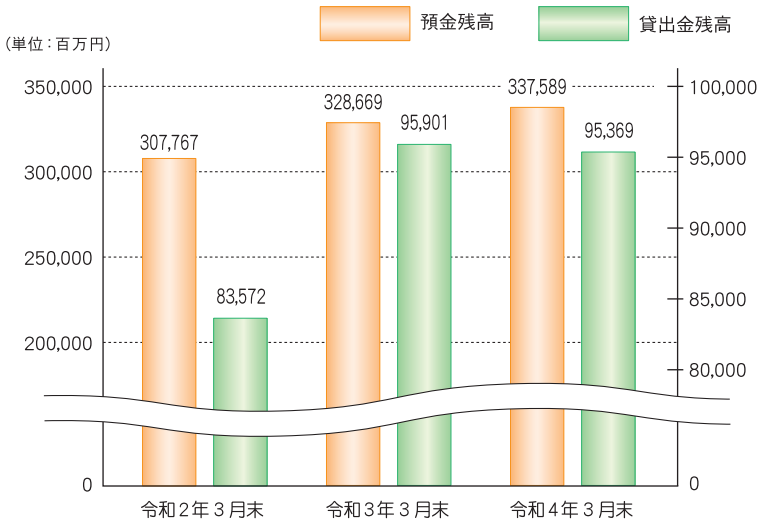
地域創造…地域に役立つ仕事をしよう。

未来創造…未来へのビジョンを持って仕事をしよう。

幸福創造…お客さまと共に幸せになろう。

預金・貸出金の状況

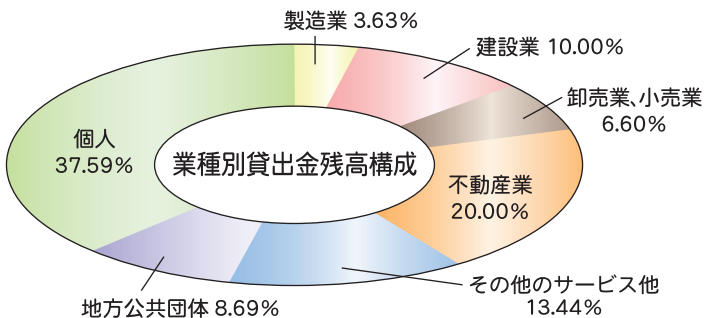
預金及び貸出金の推移



貸出金業種別内訳 〈令和4年3月末〉

(単位：百万円)

業種区分	貸出残高
製造業	3,469
農業、林業	317
漁業	—
鉱業、採石業、砂利採取業	187
建設業	9,541
電気・ガス・熱供給・水道業	—
情報通信業	142
運輸業、郵便業	1,811
卸売業、小売業	6,303
金融業、保険業	886
不動産業	19,079
物品賃貸業	83
学術研究、専門・技術サービス業	357
宿泊業	3
飲食業	1,758
生活関連サービス業、娯楽業	850
教育、学習支援業	431
医療、福祉	2,695
その他のサービス	3,302
小計	51,224
地方公共団体	8,288
個人	35,856
合計	95,369



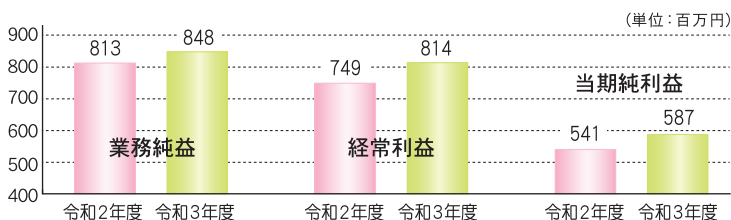
(注) 1. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

(注) 2. 構成比は小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

収益の状況

利益の状況

本業の利益を示す業務純益は、前期比 34 百万円増加の 8 億 48 百万円でした。また、経常利益は、前期比 64 百万円増加の 8 億 14 百万円、最終の損益である当期純利益は前期比 46 百万円増加の 5 億 87 百万円でした。



有価証券の時価情報

(単位:百万円)

	令和3年3月末				令和4年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	143,176	2,936	3,538	602	146,997	962	2,644	1,681
株式	149	25	27	2	276	31	35	4
債券	85,980	1,507	1,768	260	81,471	904	1,215	310
その他	57,046	1,403	1,742	339	65,249	26	1,392	1,366

(注) 1. 「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を記載しています。

(注) 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

(注) 3. 令和3年3月末及び令和4年3月末の満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式の残高はありません。

自己資本比率

自己資本比率は、資産額に対する自己資本額の比率であり、「早期是正措置」の発動基準(4%)であることからご理解いただけますように、金融機関にとって、経営の健全性を示す非常に重要な指標の一つです。

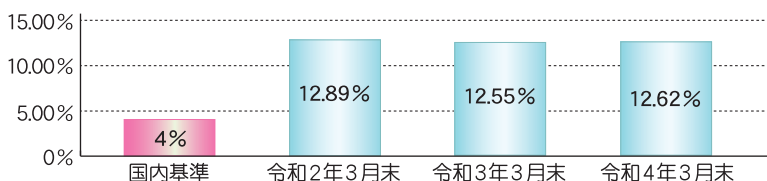
当金庫の自己資本比率は、令和3年度末現在で**12.62%**と高い水準にあります。

自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

項目	令和2年度	令和3年度
出資金及び資本剰余金の額	590	581
利益剰余金の額	19,051	19,627
外部流出予定額(△)	11	11
一般貸倒引当金コア資本算入額	23	22
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	19,646	20,210
無形固定資産(モーゲージサービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	41	47
前払年金費用の額	444	511
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	25	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	512	558
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	19,134	19,651
信用リスク・アセットの額の合計額	145,845	149,111
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	6,615	6,604
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	152,461	155,715
自己資本比率((ハ)/(ニ))	12.55%	12.62%

自己資本比率(国内基準)の推移



(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しています。

金融再生法基準による開示債権

当金庫では、地域に密着した金融機関として、地元企業と経済の発展のためにお役に立つ健全な融資を積極的に推進しています。

■ 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証 等による 回収見込額 (c)	貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上 の不良債権	令和 2年度	2,287	2,261	2,084	177	98.87%	87.30%
	令和 3年度	2,127	2,089	1,952	136	98.22%	78.38%
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	令和 2年度	519	519	492	27	100.00%	100.00%
	令和 3年度	301	301	299	1	100.00%	100.00%
危険債権	令和 2年度	1,767	1,741	1,592	149	98.54%	85.30%
	令和 3年度	1,803	1,771	1,636	134	98.19%	80.54%
要管理債権	令和 2年度	—	—	—	—	—	—
	令和 3年度	22	17	17	0	76.94%	0.48%

※金融再生法開示債権は対象範囲を貸出金のほか債務保証見返などと信額全体に広げたもの(但し、要管理債権は貸出金のみ)となっています。

- (注) 1. 「貸倒引当金」について、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」は個別貸倒引当金額を、「要管理債権」は一般貸倒引当金額を計上しています。
「貸倒引当金」は、貸倒引当金総額ではなく、実際に金融再生法開示債権に対して引当てた金額に変更しているため、貸借対照表の残高より少なくなっています。
- (注) 2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」が将来において全額損失となるわけではありません。

これらの債権につきましては、預金積金、有価証券、不動産などの確実な担保や信用保証協会などの保証機関により、保全を図っています。また、万一貸出金が回収できない場合に備えて、「貸倒引当金」も引き当てています。

さらに、当金庫では、自己資本のなかに内部留保の累積としての特別積立金(190億円)も十分にあり備えは万全です。

トピックス

4月1日

しんきん保証基金保証付住宅ローンのWEB申込の取扱いを開始しました。

5月1日～9月30日

クールビズを実施しました。

6月14日

磁気の影響を受けにくいHi-Co通帳の取扱いを開始しました。

9月1日

ご紹介によって初めて融資を受ける方やご紹介者さまに対し各種ローン商品の金利優遇を行う「ちゅうなん融資取引先紹介制度」の取扱いを開始しました。

11月2日

神奈川県が発行する「グリーンボンド」へ投資しました。

12月23日

産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」において、厚木市との連携を開始しました。

地域貢献に対する取り組み

地域に根ざした信用金庫として、地域社会の発展に貢献することが大切であると考え取り組んでいます。

■ 地域貢献活動（令和3年4月から令和4年3月まで）

6月1日～30日

「第9回ビジネスマッチング with かながわ8信金」を合同開催し、コロナ禍におけるビジネスマッチングとして、商談会専用ホームページでの個別商談の機会を提供しました。

6月15日

「信用金庫の日」にあわせ、献血・募金活動を実施しました。

献血活動につきましては、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、当金庫役職員だけでなく一般の方にも献血のご協力をいただきました。



7月1日～9月30日

茅ヶ崎支店にて「アロハビズ」を実施しました。

アロハシャツを着ることで冷房使用を控えるなど環境に配慮するだけでなく、「茅ヶ崎の夏」をゆったりと楽しむ意識を持つこと、さらには茅ヶ崎市の商業・観光活性化に寄与することを目的として、実施しています。



9月27日

「かながわコロナ医療・福祉等応援基金」へ寄附いたしました。

新型コロナウイルス感染症対策のために医療・福祉・介護の現場で働く方や、そうした方々を支えるボランティア団体などを応援するための寄附型定期預金を取扱い、寄附額は預入額の0.01%相当にあたる72万円となりました。



経営情報センターについて

経営情報センターは、企業経営や暮らしのなかで起こる、さまざまなご相談にお応えするために生まれた地域の皆さまの相談窓口です。ご相談はすべて無料で承っています。お気軽にご来店、お問い合わせください。

無料相談

お気軽にご来店、
お問い合わせください。

中小企業・個人事業者・創業希望者さまなどには…

■ 庫内中小企業診断士による 経営相談や各種情報提供

・ 企業診断

貴社のご要望に応じた調査・分析等を行い、改善策をご提案します。

例…生産管理、品質管理、労務管理、店舗・施設管理、市場分析など

・ 簡易財務診断

財務諸表から各種分析を実施し、貴社の現状や問題点などをご報告します。

・ お客さまのライフサイクルにあわせたご相談

創業・新事業のご相談 開業計画策定について教えてほしい！

事業戦略のご相談 現状の問題点や課題について知りたい！

知的財産に関するご相談 特許や商標、知的財産を活用したい！

M&Aのご相談 事業継承や規模の拡大を考えている！

etc.

地域のすべてのお客さまのために…


■ 顧問弁護士による 法律相談 毎月第2木曜日:予約制

■ 顧問税理士による 税務相談 毎月第2・4水曜日:予約制

■ 当金庫提携先 株式会社朝日信託による 相続・遺言相談 随時個別開催:予約制



ご相談受付

 0120-775-598

経営情報センター
(伊勢原支店2階)

店舗のごあんない

本部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463)61-2615代
経営情報センター	伊勢原市桜台1丁目16番12号	☎(0120)775-598
本店営業部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463)61-7200代
二宮支店	中郡二宮町二宮899番地8	(0463)71-1251代
下中支店	小田原市中村原734番地	(0465)43-0631代
国府支店	中郡大磯町月京5番3号	(0463)71-2332代
旭支店	平塚市徳延437番地	(0463)32-3250代
四之宮支店	平塚市四之宮2丁目15番1号	(0463)22-5155代
伊勢原支店	伊勢原市桜台1丁目16番12号	(0463)93-2351代
平塚支店	平塚市見附町32番9号	(0463)34-5222代
茅ヶ崎支店	茅ヶ崎市元町4番19号	(0467)87-2424代
高森支店	伊勢原市高森3丁目3番19号	(0463)92-1151代
厚木南支店	厚木市旭町4丁目4番19号	(046)228-1121代
中井支店	足柄上郡中井町田中1040番地	(0465)81-2621代
さかま支店	平塚市根坂間246番地の11	(0463)31-5880代
高麗支店	中郡大磯町高麗3丁目2番34号	(0463)31-3211代
中里支店	中郡二宮町中里2丁目3番34号	(0463)71-7272代
中原支店	平塚市中原1丁目8番9号	(0463)30-6711代
林支店	厚木市林5丁目1番21号	(046)296-3100代

店外キャッシュサービスコーナー

本店営業部	大磯町役場出張所(大磯町役場内)
本店営業部	大磯駅出張所
二宮支店	二宮駅出張所
中井支店	中井町役場出張所(中井町役場内)
下中支店	しまむらストアーたちばな店出張所
旭支店	しまむらストアー長持店出張所
四之宮支店	しまむらストアー田村店出張所
さかま支店	しまむらストアー旭店出張所

ちゅうなんテレホンバンキング ☎ 0120-081-290 (通話料無料)

携帯電話からは 03-5783-3099 (通話料有料)

ホームページ <http://www.chunan-shinkin.co.jp>

ちゅうなんがもっと身近に、もっと便利に

しんきん バンキングアプリ

スマホアプリで残高・入出金明細が確認できます！

来店不要

スマホで簡単登録

ご利用無料

